



介護施設のお仕事

体験してみよう!



福祉の職場で働く人々

福祉の職場では、資格や能力を活かして活躍している人がたくさんいます。
さまざまな専門職がチームを組みながら、日々、ご利用者やご家族の生活をサポートしています。

看護職員が
健康管理や
医療ケアを
行います。

介護職員が
食事・入浴・排泄の
介助を中心に、
安心・安全な生活を
サポートします。

理学療法士、
作業療法士、
言語聴覚士が
身体の状態に応じて
リハビリの指導を行います。

生活相談員が
ご利用者の相談に応じ、
快適な日常生活が
送れるように
支援します。

ケアマネジャーが
ご利用者とご家族の
意見を聞いてケアプランを
作成します。

利用者宅

高齢者
施設

栄養士が食事の
感想を聞いて、
栄養バランスのとれた
献立を作成します。

ホームヘルパーが
ご利用者の自宅を訪ね、
介護や家事の援助を
行います。

デイサービスセンターのお仕事



～介護職員の日～



デイサービスセンターとは、在宅生活をする高齢者に対し、**通所により入浴や食事、機能訓練などの支援**を行います。また、介護者(家族)の負担軽減や高齢者の社会的孤立を防ぎます。

- 入浴介助**.....体調に合わせて入浴を支援します。身体を洗い、着替えをし、身体の清潔保持をします。
- 排泄介助**.....トイレで排泄する方には、付き添い安全に排泄できるよう見守り、ズボンや下着の上げ下ろしなどを支援します。おむつの方はおむつ交換をします。
- 食事介助**.....栄養バランスのとれた食事を提供します。またご病気等で一人では上手く食事ができない方へ、声かけをしたり、食事を口に運んだりします。
- 口腔ケア**.....口の中に食べかすが残らないように歯を磨いたり、入れ歯の洗浄をします。
- 臥床介助**.....休息するためにベッドや布団で横になる方が、安全に横になれるようお手伝いします。
- レクリエーション**.....一日の楽しみ作りのひとつとして、介護職員が企画し、ご利用者と一緒に楽しみます。



ミーティング



食事介助



レクリエーション



清掃



業務内容

- 出勤
- ミーティング
- 送迎



- 水分補給
- バイタルチェック
- 入浴介助 → 水分補給 → 整容介助
- 排泄介助

●食事介助

- 臥床介助
- 排泄介助
- 口腔ケア

← 食・休憩 交替で60分休憩 →

- 体操
- おやつ介助
- レクリエーション
- 家族への連絡ノート記入
- 排泄介助

- 介護記録
- 送迎

●清掃



- 明日の準備
- ミーティング

●退勤



バイタルチェック

バイタルチェックとは?
施設に到着すると、体調確認をします。主に、体温や血圧を測ります。



整容介助

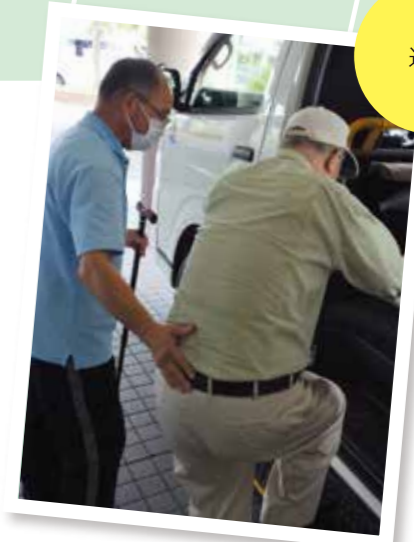


口腔ケア



個別リハビリ

理学療法士等が個別リハビリをします。



送迎

「デイサービスセンター しょうじ」/ 若手職員インタビュー

働いていて楽しいことや嬉しいことは何ですか?

楽しいことは、ご利用者様との会話です。昔の話や私の知らない生活の知恵などを教えていただき、とても楽しいです。嬉しいことは、少しの介助でも何度も「ありがとう」と言ってもらえることです。

仕事を覚えるのは大変でしたか? どのようなことが大変でしたか?

大変だったことは、ご利用者様の事を覚えることが大変でした。一日、30人位のご利用者様がデイサービスを利用され、曜日ごとに利用される方が違います。ご利用者様の名前や顔、その方の介助方法や注意点など、約100人のご利用者様の情報を覚えることが大変でした。

介護施設のお仕事に興味がある高校生へ一言お願いします。

仕事をする中で大変なこともたくさんありますが、それ以上にやりがいを感じられる仕事です。こんなに感謝される仕事は少ないと思います。興味のある方はぜひ介護職を目指して欲しいです。



入社2年目 高橋さん



YouTube

インタビュー動画はYouTubeで観られます! 冊子にはないインタビューもあります!



▲【写真提供】職場体験施設 社会福祉法人 紫雲寺加治川福祉会 デイサービスセンターしょうじ

ショートステイのお仕事

～介護職員の日～



ショートステイとは、介護者(家族)の負担を軽減するために、短期間入所し、日常生活に必要な支援(入浴・排泄・食事)や機能訓練を行います。また介護職員は、交替勤務で介護をします。

勤務時間は、3パターンを例としてあげていますが、施設によっては勤務形態は違います。

①早番 7:00～16:00

②準夜勤 13:00～22:00

③深夜勤 22:00～翌7:00

※入浴介助・排泄介助・食事介助・口腔ケア・臥床介助・レクリエーションの説明はP5を参照下さい。

ミーティング



モーニングケアとは…

起床介助・身支度(着替え・整容)・排泄介助などを支援します。

ミーティング・申し送りとは…

ご利用者の方が、どのように過ごされていたか、体調不良やその日の様子などを勤務交替する際に伝えます。ご利用者の体調の変化に気づき、介護職員や看護師と情報を共有することが大切です。

レクリエーション



個別リハビリ



理学療法士等が個別リハビリします。



バイタルチェック

毎日、体調確認します!



入浴介助



食事準備



口腔ケア

毎食後、歯磨きの支援をします!



シーツ交換

定期的に寝具交換をします。



送迎

夜間巡視とは…

ご利用者の方の体調に急変がないか、眠れない方の支援や、排泄の訴えがないかなど、見回りして確認します。また、おむつ交換が必要な方には、おむつ交換をします。

「短期入所生活介護 フローラ」 若手職員インタビュー

介護の仕事について理由を教えてください。

私は、小さい頃からおばあちゃんと一緒に暮らしていて、おばあちゃんに育てもらったので、高齢者と関わる機会も多く、自然と高齢者の方と関わる仕事がしたいと思いました。

仕事を覚えるのは大変でしたか?

職員の方が優しく丁寧に長い期間教えてくださいましたので、そこまで覚えることは大変ではなかったですが、早番・遅番という変則的な勤務なので、その生活リズムに慣れるのが少し大変でした。

介護施設のお仕事に興味がある高校生へ一言お願いします。

大変な部分もある仕事ではありますが、楽しいこともたくさんありますし、やりがいもある仕事なので、興味を持ってもらえたらと思います。



入社4年目 和田さん



インタビュー動画はYouTubeで観られます! 冊子にはないインタビューもあります!



▲【写真提供】職場体験施設 社会福祉法人 見附福祉会 短期入所生活介護 フローラ

体験者インタビュー



福祉系大学生
ルナさん(仮名)

高校生の時に「デイサービスセンター しゅんじ」で介護の職場体験を行い、卒業後に福祉系大学へ進学したルナさんに、インタビューしました。

Q 職場体験に行こうと思ったきっかけは?

A 介護に興味を持ったのが、高校3年生になってすぐだったので、進路を決める際に実際の現場を良く見て考えたいと思い、職場体験に行こうと思いました。

Q 職場体験前と体験後では介護施設のイメージはどう変わった?

A 職場体験前は、介護施設は大変なところというイメージです。作業することが沢山あって大変ということもあるし、ストレスとかでメンタルをやられてご利用者に手が出てしまうというニュースもあるので、体と心の両方が大変というイメージがありました。職場体験後は、暗いイメージは全くなくて、とても楽しかったです。職員の皆さんは元気な方が多く、ご利用者としっかりコミュニケーションをとり、楽しそうに話している姿をみて、ニュースとは違うなと思いました。介護は大変だなと思いましたが、私も一緒に働きたいなと思いました。

Q 職場体験で楽しかったことや印象に残ったことは?

A 本当にわからない世界のことを知れたのと、進路を迷っていて決めるきっかけになったので、職場体験に行けたことが楽しかったし、良かったです。あと、車イスを利用されている方と施設の中や施設の外をお散歩したことです。その方と住んでいる地域が一緒で、共通の話題があり、お話できたことがとても嬉しかったです。楽しい思い出として残っています。

Q 福祉系の学校に進学しようと思ったきっかけは?

A 最初は別の仕事を目指していたのですが、高校3年生の4月頃に人間関係で困り、その時に「人について勉強したい。人の力になるような仕事がしたい。」と福祉の仕事に関わりたいと思い、福祉系の学校に進学しようと思いました。高齢者施設なら、人生の先輩にいろいろなお話も聞けるのかな?と考えて、職場体験をし、頑張りたいと思う気持ちが強くなり、福祉の中でも介護のコースを選びました。

Q 介護施設のお仕事に興味がある高校生へメッセージをお願いします。

A 今、学校の授業では、高齢化で介護をする人が足りなくて社会問題になっていることを学んでいます。少しでも興味がある人は職場体験などに行き、介護現場の雰囲気を知り介護に関わってもらえたらなあと思います。私も介護なんて興味ないって感じて、むしろそんな大変なことしたくないって思っていたので、福祉系の学校に進学することに驚いています。介護の仕事は、職場の人と協力して一つの目標を目指すことなので、すごくやりがいを感じると思います。介護のお仕事に興味のある高校生は、ぜひ介護職員を目指して欲しいと思います。

体験者インタビュー



福祉施設就職
マナさん(仮名)

高校生の時に「短期入所生活介護 フローラ」で介護の職場体験を行い、卒業後に福祉施設へ就職したマナさんに、インタビューしました。

Q 職場体験に行こうと思ったきっかけは?

A 進路相談で、福祉系の仕事に就きたいと担任の先生に相談しましたが、本当に自分が介護に向いているのかも、介護ができるのかもわからなくて、職場体験のパンフレットが学校にあったので、行ってみよう!!と思い申し込みました。

Q 職場体験で楽しかったことや印象に残ったことは?

A 食事の見守りを体験した際に、ご利用者と上手くコミュニケーションがとれず戸惑っていたら、他のご利用者が「これ〇〇だよ!美味しいよ!」と助け船を出してくれたので、「美味しいみたいですよ!」と話を繋げることができました。ご利用者同士のコミュニケーションに助けられたことが印象に残っています。また、午後から近くに花菖蒲が咲いているから観に行こう!となり、ご利用者と一緒に車で出かけました。雨も降っていて本当に一瞬でしたが、花菖蒲をみんなで観て写真を撮りました。思い出に残ることができて、すごく嬉しくて楽しかったです。

Q 福祉の職場に就職を決めたきっかけは?

A 中学生の時に祖父を看取れなかったことを後悔していて、祖母はまだ元気なので祖母の為にできることはないかと考えて、高齢者を介護する仕事に就こうと思いました。また、高校でお世話になっていた先生に、何か恩返しをしたいと考えていたときに、その先生から、「恩返しは誰にでもできるから、もし私に恩を感じているからといって、私に恩を返さなくてもいい。自分ができるところをまわりの人にすることが恩返しになる。」と言われたときに、介護の仕事に就くことが恩返しになれば!と思いました。

Q 仕事をしている中で、やりがいや嬉しいことは?

A ゆっくり話す機会がなかなか無かったご利用者の方が、私のことを覚えてくれたことが嬉しかったです。また食事介助の時、寝たきりでほとんど笑わない方が、私に冗談をいながら、笑ったことがあり、こんないい笑顔をする方なのだとしみじみとみることができました。一対一で自分に向けられた笑顔ってこんなにも嬉しいものなのだと感じました。

Q 介護施設のお仕事に興味がある高校生へメッセージをお願いします。

A 介護の仕事はあんまり良くないイメージが強かったのですが、人の役に立て、必要とされる仕事です。本当に小さなことでも「ありがとう」と言ってもらえる仕事なので、職場体験などに行き、高校生が持つ介護のイメージが良いイメージに変わればいいなと思います。

体験事業所インタビュー



生活相談員
阿部さん

介護の職場体験施設「デイサービスセンター しゅんじ」の生活相談員 阿部さんにインタビューしました。

事業所インタビューは
YouTube動画で観られます!
冊子にはない
インタビューもあります!



【職場体験】

Q 職場体験では、どのような仕事の体験ができますか?

A お茶出しや入浴後の髪の毛を乾かす整容、また機能訓練の体操などを一緒にやり、その活動を通してご利用者様とコミュニケーションを図るなどの体験ができます。

Q 高校生を受け入れて、感じたことを教えてください。

A この職種を選んでくれたことを大変嬉しく思いました。学生さんは、職場体験に対して不安や緊張がとても大きいと感じましたが、次の世代を担う学生さんに介護の現場を実際にみて知っていただき、また今を担う私たち職員も希望が持て、とても良い機会となりました。

Q 職場体験に興味がある高校生に一言お願いします。

A 身近なようでなかなか触れ合う機会がないのが介護施設だと思います。介護に興味がある方、また将来介護職を目指そうと思っている方は、一歩踏み出してぜひ職場体験に参加して欲しいと思います。

【介護施設で働くために】

Q お年寄りとのコミュニケーションの取り方や話し方がわからないので、介護の仕事ができるか不安です。

A みんな最初は緊張と不安でいっぱいです。大切なことは、相手を知ることです。相手の生活歴や好きなことを聞いて相手を知ること、お互いにだんだん緊張がほぐれ、コミュニケーションの幅が広がります。また、ご病気でなかなか言葉が出なかったり、耳が聞こえづらく会話が難しい方とは、表情で察したり、お身体に触れるなどをして、尊敬の念を込めて接しています。

Q デイサービスは毎日違うご利用者が利用されると思いますが、ご利用者の顔などを覚えられるか心配です。

A デイサービスで働く職員が必ず通る道だと思います。一人一人のご利用者様の名前と顔、いろいろな特徴をつかむには、時間がかかると思いますが、介護を重ねていくなかで自然と身についていきますので、心配はいりません。

Q 仕事を覚えられないか不安です。どのようなサポートがありますか?

A 初めの一定期間は先輩と一緒に働きます。その後、定期的に先輩職員と面談の機会を設けて困っていることや、わからないことへの対処法・解決法を一緒に考えていきます。また年間の目標を立て、施設内外の研修に参加していただきます。

Q 介護施設の仕事に興味がある高校生に一言お願いします。

A 他の職業と同じで辛く大変なことも多いと思います。ですが、人と人とのつながりから多くのことが収穫できる職業です。興味のある高校生は、勇気を持って一歩踏み出し、ぜひ介護職を目指してもらいたいと思います。応援しています。

体験事業所インタビュー



業務課長
藤井さん

介護の職場体験施設「短期入所生活介護 フローラ」の業務課長 藤井さんにインタビューしました。

事業所インタビューは
YouTube動画で観られます!
冊子にはない
インタビューもあります!



【職場体験】

Q 職場体験では、どのような仕事の体験ができますか?

A 食事の配膳やお茶の提供、入浴後に髪をドライヤーで乾かす介助、シーツ交換などを介護職員と一緒にやります。他にもレクリエーション活動など、ご利用者の生活の流れに合わせた体験ができます。

Q 高校生が職場体験に来られて、ご利用者の反応はいかがでしたか?

A 高校生が来られると、ご利用者も元気がもたえらるると大変喜び、レクリエーション活動ではいつもより力が入ります。また、職場体験をしていることをご利用者も感心され、普段にはない表情で高校生とお話していました。

Q 職場体験に興味がある高校生に一言お願いします。

A ボランティアでは体験できない介護の仕事の一端を体験することができます。介護の仕事は、きつい・汚い・危険という3Kのイメージが先行していますが、体験してみると違う印象を持つ高校生が多いです。少しでも興味がある方、高校生のうちに様々なことを体験したいと思う方は、ぜひ職場体験をして欲しいです。

【介護施設で働くために】

Q お年寄りとのコミュニケーションの取り方や話し方がわからないので、介護の仕事ができるか不安です。

A 介護職員でも最初は同じ不安や悩みがあります。コミュニケーションで大切なことは挨拶です。もう一つ大切なことは相手の話を聞くことです。一生懸命に相手の話を聞く姿勢が大切です。そして信頼関係が生まれると、自然にコミュニケーションが図れます。不安に思わず、まずは相手の顔を見て笑顔で挨拶することからはじめてみましょう。

Q 高校生活を介護の仕事に活かすことはできますか?

A 部活でも趣味でも、介護の仕事で役に立つことはあります。絵や字が上手、運動部で体力に自信がある、楽器が演奏できる、歌が好き等でも大丈夫です。様々な体験をしておく、ご利用者との会話の幅が広がり、思いがけず役に立つこともあります。高校生という貴重な時間を大切に様々な経験を重ねておいてほしいです。

Q 介護施設の仕事に興味がある高校生に一言お願いします。

A 介護の仕事は長く経験を重ねても、日々、新しい発見があり、自分の成長を感じていける仕事だと思います。障害やご病気を抱えている高齢者にとっての一日は貴重で尊いものです。介護の仕事は楽ではありませんが、高齢者の貴重な時間を一緒に過ごす、やりがいと魅力に溢れた仕事です。介護の仕事は不規則な時間での業務で、夜勤などがあります。家族の理解とサポートがあって初めて良い仕事を行うことができると思います。介護の仕事に興味のある方は、まずは近くの施設へ足を運んで、施設の雰囲気や、介護の仕事の魅力を知ることからはじめていただきたいです。

高校を卒業後 福祉の仕事に 就くためには…

介護施設の仕事には、資格がなくても働ける仕事もありますが、高校卒業後に、大学・短大・専門学校などに進学して学び、福祉関係の資格を取得することで、専門性の高い仕事ができるようになります。

ここでは、介護施設の仕事にかかわる代表的な国家資格の取得方法をご紹介します。

※進学ルートは代表的なものを示しています。

〈国家資格〉 介護福祉士

介護とは生活全般に関わる仕事です。「介護」というと、おむつ交換などの排泄介助やベッドから起こすなどの移乗介助などをイメージすると思います。しかし、介護福祉士が行う仕事は、これらの介助も含めた生活全般(衣食住など)について、どのような課題やニーズがあるかを専門的知識に基づいて分析し、その人らしい生活をするための介護を専門的技術により行います。福祉施設・事業所では介護職員として、在宅で生活している方には訪問介護員として日常生活を支援します。また、在宅で介護を受けられる方には、介護をしているご家族に介護のアドバイスも行います。

- 保育士養成施設等
- 社会福祉士養成施設等
- 福祉系大学等
- 介護福祉士養成施設 2年以上
- 高校卒業

実務経験3年以上+実務者研修

介護福祉士
養成施設
1年以上

介護福祉士
国家試験

介護福祉士

〈国家資格〉 社会福祉士

身体や精神に障害がある方や環境上(貧困や虐待等)の理由により、日常生活を営むのに支障がある方の相談に応じ、相談者の状況に応じた支援を行います。また、行政や医療機関など各関連施設をつなぐ役割も担います。社会福祉士は、介護施設では生活相談員や支援相談員と呼ばれ、ご利用者やご家族からの相談、入退所の手続き、援助計画の立案や関係機関との連絡調整など、さまざまな仕事を行います。

- 4年制福祉系大学等(指定科目履修)
- 3年制福祉系短期大学・専門学校(指定科目履修)
- 2年制福祉系短期大学・専門学校(指定科目履修)
- 社会福祉主事養成機関
- 4年制福祉系大学等(基礎科目履修)
- 3年制福祉系短期大学・専門学校(基礎科目履修)
- 2年制福祉系短期大学・専門学校(基礎科目履修)
- 4年制一般大学等
- 3年制一般短期大学・専門学校
- 2年制一般短期大学・専門学校
- 高校卒業

実務経験1年以上

実務経験2年以上

実務経験2年以上

実務経験1年以上

実務経験2年以上

実務経験1年以上

実務経験2年以上

実務経験4年以上

短期養成
施設
6ヶ月以上

一般養成
施設
1年以上

社会福祉士
国家試験

社会福祉士

〈国家資格〉 理学療法士

ケガや病気などで身体に障害のある人や障害の発生が予測される人に対して、寝返る・起き上がる・立ち上がる・歩くなどの基本動作能力の回復や維持を目的とした医学的リハビリテーションを行います。理学療法士は、Physical Therapist(PT)と呼ばれます。

- 4年制大学(理学療法士養成課程)
- 3年制短期大学・専門学校(理学療法学科)

理学療法士
国家試験

理学療法士

〈国家資格〉 作業療法士

心身に障害のある方に対して、食事・トイレ・着替えなどの日常生活で必要とされる活動から就労・就学など自分らしく生き生きとした生活ができるように心と体を支えるための、治療・指導等を行います。作業療法士は、Occupational Therapist(OT)と呼ばれます。

- 4年制大学(作業療法士養成課程)
- 3年制短期大学・専門学校(作業療法学科)

作業療法士
国家試験

作業療法士

〈国家資格〉 言語聴覚士

病気や障害などにより、人間にとって重要な「話す」「聞く」「食べる」といった機能に課題を抱える人に対して、専門的にリハビリなどを行うことにより、社会復帰や自分らしい生活ができるよう支援します。言語聴覚士は、Speech Therapist(ST)と呼ばれます。

- 4年制大学(言語聴覚士養成課程)
- 3年制短期大学・専門学校(言語聴覚学科)

言語聴覚士
国家試験

言語聴覚士

〈国家資格〉 管理栄養士

管理栄養士は、厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている方、そして健康な方、ひとりひとりに合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行います。一方栄養士は、都道府県知事の免許を受けた資格で、主に健康な方を対象にして、栄養指導や給食の運営を行います。

- 4年制大学・専門学校 管理栄養士養成施設
- 4年制大学 栄養士養成施設
- 3年制大学・専門学校 栄養士養成施設
- 2年制大学・専門学校 栄養士養成施設

栄養士
免許取得

実務経験1年以上

実務経験2年以上

実務経験3年以上

管理栄養士
国家試験

管理栄養士

〈国家資格〉 看護師

看護師は、厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。高齢者の介護や福祉関係の施設では、医療に関する専門的な知識や技術をもっている看護師が必要とされ、活躍しています。介護施設では、ご利用者の入浴・排泄・食事などの介護や生活上の世話、機能訓練、健康管理などを行います。一方、准看護師は、都道府県知事の免許を受けた資格で、医師等の指示のもと療養上の世話などを行います。

- 看護大学(4年)
- 看護専門学校【総合カリキュラム校4年】
- 看護短期大学(3年)
- 看護専門学校(3年)【定時制4年】
- 高等学校一貫過程 看護科(3年)+専攻科(2年)
- 准看護師学校(2年)
- 高校衛生看護科(3年)

准看護師
試験

准資格
看護師

看護短期大学(2年)

看護専門学校(2年)

高校専攻科(2年)

実務経験(3年~)+看護専修学校(2年)

看護師
国家試験

看護師

新潟県福祉人材センターは 福祉の職場で 働きたい方を応援します!

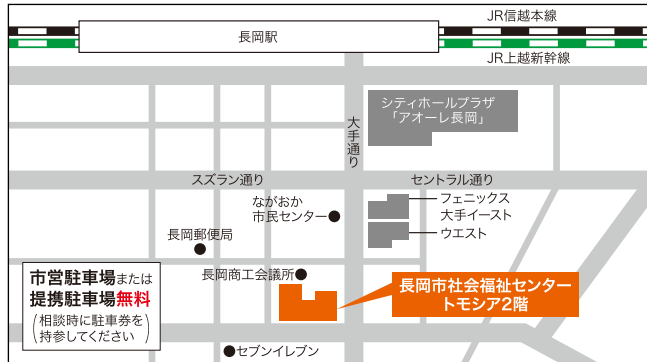


新潟

予約不要

新潟ユニゾンプラザ3階

- 場所 〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2
- 相談日 月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末・年始は除く)
- 相談時間 9:00～17:00
- 駐車場 無料



長岡

要予約

長岡市社会福祉センター トモシア2階

- 場所 〒940-0071 長岡市表町2-2-21
- 相談日 月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末・年始は除く)
- 相談時間 10:00～16:00
- 駐車場 無料(長岡市提携の駐車場ののみ)



上越

要予約

上越総合福祉センター2階

- 場所 〒943-0806 上越市木田新田1-1-3
- 相談日 月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末・年始は除く)
- 相談時間 11:00～16:00
- 駐車場 無料

お問い合わせ
予約先

TEL.025-281-5523



LINE
はじめました!

お住まいの地域での相談も可能です。詳しくはお問い合わせください。



社会福祉法人
新潟県社会福祉協議会

新潟県福祉人材センター

〒950-8575 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL:025-281-5523 FAX:025-282-0548

Mail : ni.jinzaicenter@fukushiniigata.or.jp

URL : <http://www.fukushiniigata.or.jp/job/jinzaic/>



ホームページ